



平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年2月5日

上場会社名 **株式会社 ニ コ ン**

(コード番号：7731 東証・大証第一部)

(URL <http://www.nikon.co.jp>)

代表者 取締役社長 荻谷 道郎

問合せ先責任者 執行役員
広報・IR部ゼネラルマネジャー 平井 秀始 TEL(03)3216-1032

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

中間連結財務諸表作成基準に準拠しつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金及び税金費用の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結 (新規) 4社 (除外) 2社
持分法 (新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期 第3四半期財務・業績の概況（平成18年4月1日～平成18年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(注)金額は百万円未満を切捨

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第3四半期	611,599	14.1	80,598	67.4	71,380	91.0	46,202	93.7
18年3月期第3四半期	535,790	15.0	48,147	244.3	37,367	383.7	23,854	1.9
(参考)18年3月期	730,943		66,587		43,496		28,944	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第3四半期	124	82	110	80
18年3月期第3四半期	64	57	57	28
(参考)18年3月期	78	16	69	33

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

精機事業では、半導体露光装置で最先端のArF液浸スキャナーが売上計上された一方、液晶露光装置では大型基板向け製品の比率が高まりました。生産性向上の諸施策を継続して推進するとともに、収益性重視の販売に注力したことにより、増収増益となりました。

映像事業では、「D200」を始めとするデジタル一眼レフカメラが好調に推移し、なかでも平成18年9月発売の「D80」、同年12月発売の「D40」が大変好評を博しています。これに呼応し交換レンズが好調に推移したほか、コンパクトデジタルカメラでは収益性を重視した事業運営を行いました。これに加え、米ドル、ユーロの為替相場が円安傾向で推移したことで、増収増益となりました。

インストルメンツ事業では、生物顕微鏡と測定機が売上げを伸ばし、また半導体検査装置の収益性が改善したことなどにより、増収増益となりました。

これらの結果、当第3四半期までの売上高は6,115億99百万円、経常利益は713億80百万円、当期純利益は462億2百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第3四半期	737,133	286,767	38.9	774 66
18年3月期第3四半期	693,521	234,523	33.8	634 91
(参考)18年3月期	690,919	243,122	35.2	658 03

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第3四半期	50,464	12,454	19,964	66,596
18年3月期第3四半期	13,881	14,496	1,056	20,200
(参考)18年3月期	63,744	22,427	20,515	44,471

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は前連結会計年度末と比較して以下のとおりであります。

総資産は、462億14百万円増加した結果、7,371億33百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであります。負債は、27億51百万円増加した結果、4,503億66百万円となりました。これは社債が減少したものの短期借入金及び未払法人税等が増加したことによるものであります。純資産は、436億45百万円増加し2,867億67百万円となったことから、自己資本比率は38.9%となりました。

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が高水準であったことを主因に、504億64百万円の収入となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出により、124億54百万円の支出となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の増加があったものの、社債の償還による支出により、199億64百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は665億96百万円となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	800,000	82,000	51,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)137円78銭

(参考)平成19年3月期の個別業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
通 期	610,000	65,000	41,000

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期)110円76銭

[業績予想に関する定性的情報等]

精機事業では、半導体露光装置で液浸を含む ArF の比率が高まるとともに、液晶露光装置で大型基板向けを中心に順調に推移し、計画通りの事業業績を達成する見込みであります。

映像事業では、デジタル一眼レフカメラ並びに交換レンズが引き続き好調に推移するとともに、コンパクトデジタルカメラについて収益性重視を基本とした事業運営を行うことにより、円安傾向が続く直近の為替動向などを勘案致しますと、計画を上回る事業業績を達成する見込みであります。

インストルメント事業では、生物顕微鏡と測定機を中心に増収増益を達成する見込みであります。

この結果、平成18年11月9日に公表いたしました当期の業績予想を、上記のとおり修正いたします。

以 上

(1) 第3四半期連結(要約)貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)		増 減 (△印減)	前第3四半期 (平成17年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
[資産の部]							
流動資産	516,582	70.1	469,104	67.9	47,477	477,899	68.9
現金及び預金	66,619		44,865		21,754	20,591	
受取手形及び売掛金	152,684		137,635		15,048	161,995	
たな卸資産	252,221		238,846		13,375	252,919	
その他	48,367		50,589		△2,222	45,671	
貸倒引当金	△3,310		△2,832		△478	△3,277	
固定資産	220,551	29.9	221,815	32.1	△1,263	215,621	31.1
有形固定資産	115,237	15.6	110,325	15.9	4,912	110,088	15.9
建物及び構築物	41,262		40,480		781	40,918	
機械装置及び運搬具	39,310		35,196		4,113	34,350	
土地	15,930		15,916		14	15,955	
建設仮勘定	3,608		5,431		△1,823	5,370	
その他	15,126		13,299		1,827	13,492	
無形固定資産	13,664	1.9	12,896	1.9	767	12,465	1.8
ソフトウェア等	13,454		12,896		558	12,465	
のれん	209		—		209	—	
投資その他の資産	91,649	12.4	98,593	14.3	△6,943	93,067	13.4
投資有価証券	83,574		88,632		△5,057	85,282	
その他	8,170		10,065		△1,895	7,889	
貸倒引当金	△95		△105		9	△105	
資産合計	737,133	100.0	690,919	100.0	46,214	693,521	100.0

(単位：百万円)

科 目	期 別		当第3四半期		前連結会計年度		増 減	前第3四半期	
	(平成18年12月31日現在)		(平成18年3月31日現在)		(平成18年3月31日現在)		(△印減)	(平成17年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	金 額	構成比	
[負債の部]									
流 動 負 債	351,462	47.7	334,943	48.5	16,519	309,893	44.7		
支払手形及び買掛金	146,179		151,504		△5,325	156,731			
短期借入金	24,923		14,187		10,735	42,109			
コマーシャルペーパー	—		—		—	7,000			
一年内に償還期日の 到来する社債	62,798		76,000		△13,202	20,000			
未払費用	42,606		41,029		1,576	32,843			
未払法人税等	16,699		8,230		8,468	5,876			
製品保証引当金	6,769		6,496		273	6,384			
その他	51,485		37,493		13,992	38,948			
固 定 負 債	98,903	13.4	112,671	16.3	△13,767	148,919	21.5		
社 債	59,500		69,500		△10,000	125,500			
長期借入金	18,837		19,143		△305	5,208			
退職給付引当金	13,644		16,966		△3,322	16,972			
役員退職慰労引当金	431		339		92	340			
その他	6,489		6,721		△231	898			
負債合計	450,366	61.1	447,614	64.8	2,751	458,813	66.2		
[少数株主持分]									
少数株主持分	—	—	182	0.0	—	184	0.0		
[資本の部]									
資 本 金	—	—	36,660	5.3	—	36,660	5.3		
資 本 剰 余 金	—	—	51,932	7.5	—	51,932	7.5		
利 益 剰 余 金	—	—	130,404	18.9	—	125,314	18.1		
その他有価証券評価差額金	—	—	24,534	3.6	—	21,641	3.1		
為替換算調整勘定	—	—	286	0.0	—	△380	△0.1		
自己株式	—	—	△697	△0.1	—	△645	△0.1		
資本合計	—	—	243,122	35.2	—	234,523	33.8		
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	690,919	100.0	—	693,521	100.0		

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成18年12月31日現在)		前連結会計年度 (平成18年3月31日現在)		増 減 (△印減)	前第3四半期 (平成17年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	金 額	構成比
	[純資産の部]						
株 主 資 本	262,829	35.7	—	—	—	—	—
資 本 金	38,262		—		—	—	
資 本 剰 余 金	53,530		—		—	—	
利 益 剰 余 金	171,892		—		—	—	
自 己 株 式	△855		—		—	—	
評 価 ・ 換 算 差 額 等	23,746	3.2	—	—	—	—	—
そ の 他 有 価 証 券	20,672		—		—	—	
評 価 差 額 金							
繰 延 ヘ ッ ジ 損 益	△266		—		—	—	
為 替 換 算 調 整 勘 定	3,340		—		—	—	
少 数 株 主 持 分	191	0.0	—	—	—	—	—
純 資 産 合 計	286,767	38.9	—	—	—	—	—
負 債 及 び 純 資 産 合 計	737,133	100.0	—	—	—	—	—

(2) 第3四半期連結(要約)損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当第3四半期		前第3四半期		増 減	前連結会計年度	
	自平成18年4月1日 至平成18年12月31日		自平成17年4月1日 至平成17年12月31日		(△印減)	自平成17年4月1日 至平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
		%		%			%
売上高	611,599	100.0	535,790	100.0	75,808	730,943	100.0
売上原価	368,590	60.3	343,378	64.1	25,211	468,943	64.2
売上総利益	243,009	39.7	192,411	35.9	50,597	262,000	35.8
販売費及び一般管理費	162,410	26.5	144,264	26.9	18,146	195,413	26.7
営業利益	80,598	13.2	48,147	9.0	32,451	66,587	9.1
営業外収益	4,888	0.8	5,265	1.0	△377	5,150	0.7
受取利息	581		291		289	465	
受取配当金	706		629		77	672	
持分法による投資利益	1,261		924		336	1,101	
その他の営業外収益	2,338		3,419		△1,081	2,910	
営業外費用	14,106	2.3	16,044	3.0	△1,938	28,240	3.8
支払利息	1,316		1,086		230	1,501	
たな卸資産評価減	1,149		2,886		△1,736	6,495	
たな卸資産解体処分損	4,002		4,572		△569	9,909	
現金支払割戻金	3,087		3,871		△783	5,242	
為替差損	2,533		1,422		1,111	2,338	
その他の営業外費用	2,015		2,206		△190	2,752	
経常利益	71,380	11.7	37,367	7.0	34,012	43,496	6.0
特別利益	797	0.1	1,348	0.3	△551	3,247	0.4
固定資産売却益	797		99		698	115	
投資有価証券売却益	—		13		△13	1,895	
特許権ノウハウ収入	—		1,236		△1,236	1,236	
特別損失	592	0.1	4,843	1.0	△4,251	5,819	0.8
固定資産除却損	587		955		△368	1,770	
固定資産売却損	5		33		△28	160	
減損損失	—		243		△243	245	
投資有価証券評価損	—		720		△720	753	
特許和解金	—		2,889		△2,889	2,889	
税金等調整前四半期 (当期)純利益	71,585	11.7	33,872	6.3	37,712	40,925	5.6
法人税等	25,373	4.1	10,013	1.8	15,360	11,978	1.6
少数株主利益	9	0.0	4	0.0	4	2	0.0
四半期(当期)純利益	46,202	7.6	23,854	4.5	22,347	28,944	4.0